

■日時 平成24年8月21日(火) ■天候 晴れ

宮崎県立延岡青朋高校・通 対 天理高校

■球場 府中市民球場 第3試合 2回戦

■試合時間 2時間16分 ■備考

■審判 球審:大田 塁審:嶋田 原田 鹿野

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
延岡青朋・通	東九州・宮崎	0	0	1	0	0	0	2	0	0	3	10	4
天理	近畿・奈良	2	0	4	1	0	1	0	0	×	8	8	2

延岡青朋・通		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
1	中	米良 卓	5	0	2	2	二直		左安		一ゴ		左2		三振			
2	捕	河野 慎也	4	0	0	0	投ゴ		三振		三振		一ゴ					
3	一投	大隣 優貴	4	0	2	1	中安		中安			三ゴ			三失			
4	投一	高見 昌尚	4	0	0	0		遊直		三振		三振			三振			
5	左	西田 晴貴	4	0	1	0		三ゴ		左安		三振			三振			
6	三	高倉 大輝	4	0	2	0		三安		遊安			投ゴ	遊ゴ				
7	二	寺尾 憲大	4	1	1	0		投飛		二ゴ			左安		一ゴ			
8	遊	甲斐 健太郎	4	1	1	0			二飛	二ゴ			遊失		中安			
9	右	甲斐 亮太	4	1	1	0			二安		遊ゴ		三振		三振			
合計			37	3	10	3	残塁:7		併殺:0									
備考																		

■バッテリー

投手
高見 昌尚
大隣 優貴

捕手
河野 慎也

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
高見 昌尚	4	22	5	3	4	3
大隣 優貴	4	17	3	0	1	0

天理		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
1	中	飯田 佳伸	4	2	1	0	四球	三振		三安		三邪		三飛				
2	左	松下 賢太郎	4	1	1	1	四球	遊ゴ		遊ゴ		中安		三ゴ				
3	二	田頭 史也	4	1	1	2	左2		死球	二ゴ		投飛		一ゴ				
4	遊	西井 旬進	3	0	1	0	遊安		三振	三邪								
4		餘目 航	0	0	0	0						四球						
5	三	福澤 眞林	2	1	1	1	中安		四球		三ゴ							
5		矢野 孝平	1	0	0	0						中飛						
6	一	小阪 慎	4	0	1	0	三ゴ		一邪		三ゴ		中2					
7	投	九島 恒	2	1	0	0	二ゴ		三失									
7		辰己 優貴	2	0	1	0					中安		遊失					
8	捕	山本 侃	4	1	1	2	左飛		右2		二直		中飛					
9	右	加藤 幸	4	1	0	0		三振	遊ゴ			投失	中飛					
合計			34	8	8	6	残塁:7		併殺:0									
備考																		

■バッテリー

投手
九島 恒
辰己 優貴

捕手
山本 侃

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
九島 恒	4	17	7	2	0	1
辰己 優貴	5	20	3	8	0	0

■戦評

2回戦、府中市民球場の第3試合(特別継続試合を除く)は初出場の東九州地区代表・宮崎県立延岡青朋高校通信制と1回戦を磐石の試合運びでコールド勝ちした天理高校の戦いとなった。天理は初回、二者連続四球から3番、4番が連続適時打を打ちますは2点を先制する。延岡青朋も3回、3番大隣の適時打で1点を返す。しかしその裏天理は8番山本の2点適時二塁打や足を絡めた攻撃で4点を奪い試合を優位に進める。天理は4回、6回にも1点ずつを加え8-1で試合は終盤へ。7回表、延岡青朋は安打と敵失で好機を作ると二死から1番米良が2点適時二塁打を打ち5点差に縮める。しかし延岡青朋の反撃もここまで。8回、9回と得点を奪えず、結果延岡青朋より少ない安打数ながら確実に得点を重ねた天理が8-3で勝利しベスト8に進出した。一方、敗れた延岡青朋は3回表、1点差に迫るとなお二死・三塁と好機を作っていただけにこの場面の牽制死が痛かった。